



吉高ニュース

平成28年度

10月号

岐阜県立古城高等学校渉外部

8、9月の様子～校訓「行学一致」「自主・創造」「心身の錬磨」～

8/9 小学生サイエンス教室

今年も飛騨市内の小学生の希望者30名を招いて行いました。テーマは、『目の構造』です。小学生は、高校生から目の構造を教わり、レンズを通して像を写す箱を作りました。また、3色のLEDライトを用いて、光の性質について実験しました。楽しいひとときを過ごしました。



「小学生に、わかるかどうか考えながら説明しました。人にわかるように話すことは、とても難しかったです。小学生が熱心に耳を傾けてくれたので、たいへん嬉しく思いました。」(2年男子)

8/18 夏休み学習サポーター(古川中学校)

地域に出かけて他人のために活動することは自分のためでもあります。まさに「情けは人の為ならず」です。勉強を教えることで「憧れの吉高生」になることはできたでしょうか。



「中学生たちは、とても素直に私たちの話を聞いてくれて大変やりやすかったです。そして、他人に何かを伝えることの難しさを実感し、逆に学ぶことができました。」(2年女子)

8/29 育友会面接指導

育友会役員の5名の方にお願ひし、3年生の就職希望者24名に対し、教員とともに面接指導をしていただきました。面接では、本番さながらに志望動機などを問われ、社会人の目から面接のポイントを教えていただきました。指導の成果もあり多くの生徒が合格通知を手にすることができました。



「育友会の面接官の方から、・・緊張しないで・・と言っていたとき、少し楽になりました。面接後、的確なアドバイスをいただくことができ大変ありがたかったです。」(3年女子)

9/13 ラモス瑠偉氏講演会

「カンコードリームプロジェクト」によりキャリア教育の一環として、元プロサッカー選手のラモス瑠偉氏の講演会を行いました。「夢をあきらめない」という演題で、ブラジル出身のラモス氏の生い立ちや、これまでのサッカー人生などについてお話しいただきました。



「高い目標をかかげ、努力することの大切さを教わりました。」「ユームアがあり、日本語がうまくかったです。」「すごいなと思いました。握手した手が大きかったです。」(3年女子など)

9月17日 YCK プロジェクトの一環として、ほんぼりゆめ街道に参加させていただきました。



特集 9/6・7 第68回柏葉祭

恒例の柏葉祭が開催されました。それぞれの出し物の準備を各クラスとも夏休みから徐々に始めており、展示物・演劇などと、クラス一丸となって力を発揮して内容の充実した文化祭になりました。飛騨吉城特別支援学校高等部の生徒さんたちにより作業作品である手作りの陶器や、きんちゃく袋などの販売がありました。そして古川町商工会議所青年部からは、飛騨の匠の実演と技術体験を実施していただきました。また、育友会からも恒例のバザーの出店があり、ラーメンやカレーライス、たこ焼きなどをおいしくいただきました。



平成30年 吉城高校創立70周年に向けて
実行委員およびご意見を募集しています。

ホームページにはここからも入れます→

連絡先 0577-73-4555(代) 担当 中田・喜多村

ホームページ <http://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/yosiki-hs/>

